

# 河野知事が弊社を訪問されました！

平成30年6月25日（月）

河野知事が弊社を訪問され、弊社代表との対談を行いました。

平成28年11月 宮崎県成長期待企業 認定



宮崎県成長期待企業



地域未来牽引企業

IZAKI

株式会社井崎製作所

宮崎県知事  
河野俊嗣様

取締役社長  
井崎貴盛

専務取締役  
井崎裕真

我が社の取組、魅力とともに  
夢のあるものづくりを多くの人に  
知ってもらい、**働きがいのある職  
場づくり**を実現して優秀な人材確  
保に繋げていきたい。

ものづくりに対する熱い想いを  
知事にぶつけてみました。



## 技術と経験で、顧客の「想い」をカタチにする

河野知事

今回が「知事が訪問！県内企業の魅力発信事業」の記念すべき20社目です。

まずは、これまでの歩みや業務内容を教えてもらえますか？

井崎社長

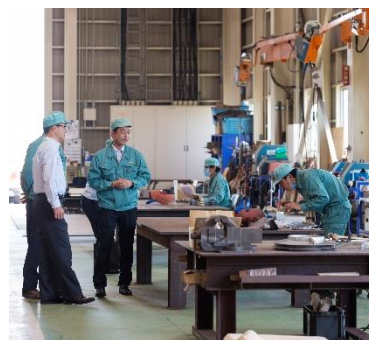
元々は祖父母が自宅隣の倉庫で始めた農機具の修理・製作が始まりです。業種を絞ることなく、身近な人の困りごとを解消し続け、その後、2代目である現会長が事業規模を拡大してきました。その中で、弊社が昔から得意としてきたのは、顧客のニーズに寄り添った小ロット多品種製品づくりであり、付加価値の高い製品づくりです。これが功を奏して、現在の安定した受注獲得に繋がっています。

河野知事

事業拡大を続ける中で上手くいかないこともあったのですか？

井崎専務

オンリーワンといえば聞こえは良いですが、一点物ですので、顧客の要望に応えなければ信頼を失ってしまいます。また、初めて作る製品ばかりですので、一つ一つの工程で悩みが生まれ、失敗も多くて・・・毎日が、失敗・改善の繰り返しです。あとは、一点物は製造に取り掛かる前（設計段階）にも時間がかかるので、簡単にはいきません。



河野知事

ただ、大変な分、顧客との関係も深まっていくのではないですか？

井崎社長

最後まで顧客の要望に寄り添うことで次の商談にも繋がりますし、評判が口コミで広がって新しい顧客の獲得にも繋がっています。おかげさまで、弊社は今まで営業マンを置いていません。

## アセンブリ課新設によるユニット販売強化 と 新規顧客獲得

河野知事

顧客層も創業時の地元の方々から県内全体に広がっているのですか？

井崎社長

現在、従業員も増やしているのですが、県内だけでなく県外の仕事も積極的に取りに行っています。従業員が多くなれば、それだけ仕事量も増やして、時期によっては工数のかかる大掛かりな製品も手がけるなど、常に仕事がある状況にしておかないといけません。そういった意味でも受け皿を大きくするため、第2工場の増設・アセンブリ課の新設は必要でした。

河野知事

納期が迫ってくると残業は多くなるのですか？

井崎社長

時期によりますが、繁忙期はどうしても残業は発生してきます。ただ、以前は深夜残業などもありましたが、現在はきめ細かく労務管理しながら、例えば従業員の業務量の平準化や毎朝の管理者会議での工程管理・情報共有、業務改善による効率化などによって、残業・休日出勤は大幅に減少しています。また、売上拡大に伴う受注増を目指すためにも、仕事の効率化・生産性の向上は今後も重要となってきます。

## 自社PRによる社員獲得

河野知事

本日、最新鋭の機械を色々を見せてもらいましたが、熟練工の技といった人の手によるものも大事だと思います。そうした技術の継承といった面も含めて、今多くの企業が人手不足の問題に悩んでいますが、御社はいかがですか？



井崎社長

ここ2～3年は人がなかなか採用できずに、1年かけてようやく1人採用できたと思ったらすぐに辞めてしまう・・・

井崎専務

シルバー人材や、アルバイトを雇っても中々定着には至らない・・・仕事はあるけど人手が足りずに受けられない、断ってしまうと翌年は、顧客が離れている・・・もう悪循環、危機的な状況でしたね。

井崎社長

そこで、対外的に自社の良さをPRして発信しなければと考えて、成長期待企業認定へのチャレンジなど、慣れないながらも色々取り組み始めました。また、それを期にプロのカメラマンやHP製作会社をお願いして、HPも一新しました。

河野知事

確かに見せ方は大事ですね。



井崎社長

若者が見た時に「この会社だったら働いてみようかな」と思ってもらえるようなHPにするため、「先輩たちの声」といった項目を設けたり、スマホからも閲覧できるHPにしました。その甲斐もあってか、昨年は10人以上雇用することができました。新人を一気に10人以上増やしたため、一時的に効率が落ちて仕損率も大幅に上がり、生産にも大きく響きましたが、将来への投資だと考えています。これからの彼らに期待していますし、会社としても人材育成に力を入れていかなければいけないと思っています。現に、彼らは日々スキルアップしていますし、生産量も伸びていっています。

## 自社に合った特色ある福利厚生の拡充が必要



河野知事

最近の若い方々は福利厚生も気にすると思うのですが、その辺りの取組はありますか？

井崎社長

1泊2日の人間ドッグ受診料の会社負担や社員旅行、バレーボール大会の実施、アニバーサリー休暇制度導入などの取組を行っています。アニバーサリー休暇は有給を取りやすくするために始めたもので、記念日名を付けて申請すれば何でも良いことになっています。

井崎専務

鮎解禁、婚活やゴルフの日などユニークな休暇名も出てきました。

若者が働きやすい・居心地の良い職場をいかに作れるかだと思っています。

## カレーの日！！

河野知事

「カレーの日」と書かれたチラシが壁に貼ってあるのは？

井崎社長

良いでしょう！？常務が企画して毎月実施しているのですが、地域の飲食店にカレーを作って持ってきてもらって、色々な種類のカレーを従業員みんなで食べるんですよ。

河野知事

楽しそうですね！



## 人材育成に力を入れる

河野知事

採用される人は、ある程度の専門知識や技術を持った人たちなのですか？

井崎社長

「ものづくりを仕事にしていきたい」といった熱い気持ち、やる気があれば採用しています。一から育てていこうと思って採用していますので未経験者ばかりです。

井崎専務

前職が異業種の方がほとんどで、そういった人が今では一課の長となっていますよ。

井崎社長

弊社では、人材育成の取組みとして、スキルマップ制度(※)を活用しています。上司と部下が意識しあえる環境づくりに役立っていて、部下の人たちは、会社から評価されていると実感できることが嬉しいようで、仕事がしやすくなったと好評です。

※従業員が業務を遂行するにあたって、必要な知識や技術を持っているかどうかを確認、記録し、見える化するもの。

井崎社長

最近宮崎にも大手企業が進出してきて、取引のチャンスが広がる一方、人材の引き抜きといった面では驚異でもあります。ただ、我々は地場ならではの良さをPRして、決して背伸びをしすぎないことが大事なのかなとも思っています。



スキルマップ掲示板



## 河野知事

県としても、県全体として若い方々をいかに確保していくかということに力を入れていきます。



## 体験型による小学生向けの工場見学を実施

### 河野知事

そのほか工場見学も受け入れてますね。

### 井崎社長

はい、小学生を中心にものづくりの良さ・楽しさをPRしたいと考えて始めました。見学の際には、実際ものづくりを体験してもらいたいと思って、サイコロ製作キットを作り、板から切り出したものを組み立ててもらいます。切り出した板のエッジ部には、

バリと呼ばれる鋭利なトゲが出ています。このバリ取りの作業から始まり、ハンマーで叩きながら組み立てる流れです。

工場見学用案内パンフレットも作り、サイコロと一緒に小学校に配布しました。子どもたちだけではなく先生方からも好評でした。今の子どもたちにとって製造業は3Kに見られがちなので、工場見学などを行い、いかにPRしていくかが大事だと思っています。



ステンレス製サイコロ

**子どもたちが「いつかこの工場で働きたい！ものづくりをしたい！」と思ってくれば最高です。**



ものづくり体験風景

